

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「木曽ひのきのつみき」製作による町内木工 PR 及び木育推進事業
事業主体 (連絡先)	上松町 木曽郡上松町駅前通り2-13
事業区分	(6) ウ 森林づくりと林業の振興
事業タイプ	ハード
総事業費	1,791,055 円 (うち支援金: 1,259,000 円)



事業内容

「木曽ひのき」を使用した7,000個のつみき、収納箱及びイベント用テントを製作・整備し、外部イベント等への出展時に上松町の木工業をPRできるような仕組みを構築するとともに、つみきの映像を活用した郡外へのPRを行った。

併せて、つみきを活用し、町内保育所及び小学校との連携による木育事業を行った。



【木育イベントの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

【上松町木工業のPR】

- ・木曽ひのきのつみき 動画再生回: 104回 (2月~3月)
- ・地域おこし協力隊木工部 Facebook 本事業に係る投稿
閲覧数: 456 関連いいね数: 41
- ・ふるさと納税ポータルサイト内 地域おこし協力隊
木工部特設ページ アクセス数: 494 (11月~3月)

【木育事業との連携】

- ・イベント参加者数
上松保育園 40人 (20人×2回)
上松小学校 22人

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

制作した「木曽ひのきのつみき」を活用し、郡外・県外へのイベント出展等により、上松町木工業のPRを進め、地域の木工業の活性化を目指す。また、木育事業として、町外の保育園・学校や各種団体等への出展依頼に応じていくとともに、出店先自治体との連携につながるよう取り組みを進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①上松町木工業の認知度向上
- ②木育事業の推進

※自己評価【C】

【理由】

当初出展を予定していたイベントが感染症の影響により中止となり、本事業の実施方法等についても見直しを余儀なくされた。今後、感染症対策に留意したイベント出展・開催の方法について検討していきたい。